

2023年度

## 神奈川学園中学校入学考查問題

社 会

(A日程)

問題は、1ページから14ページまであります。

テスト開始前に、問題用紙のページに脱落がないかどうか確認下さい。

解答はすべて解答用紙に記入下さい。

地名、人物名、用語などは正しい漢字で答え下さい。

神奈川学園中学校

【1】 以下のかなさんのレポートを読み、問いに答えなさい。

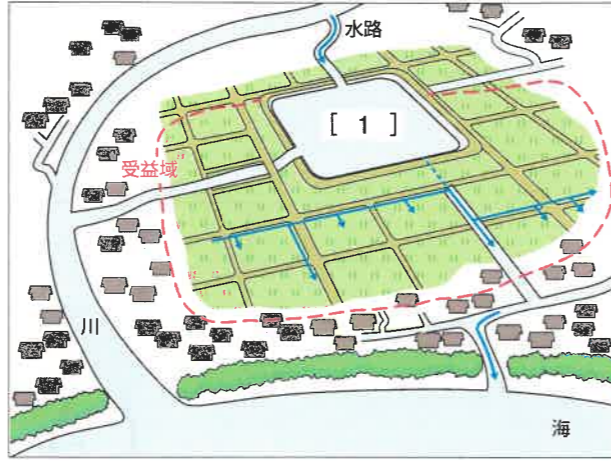
### 広島レポート

神奈川学園1年A組8番 神奈川かな

私は夏休みに、広島県に住む祖父母の家に行きました。今回は、横浜（自分の家の水環境）ではなく、広島について調べてみました。

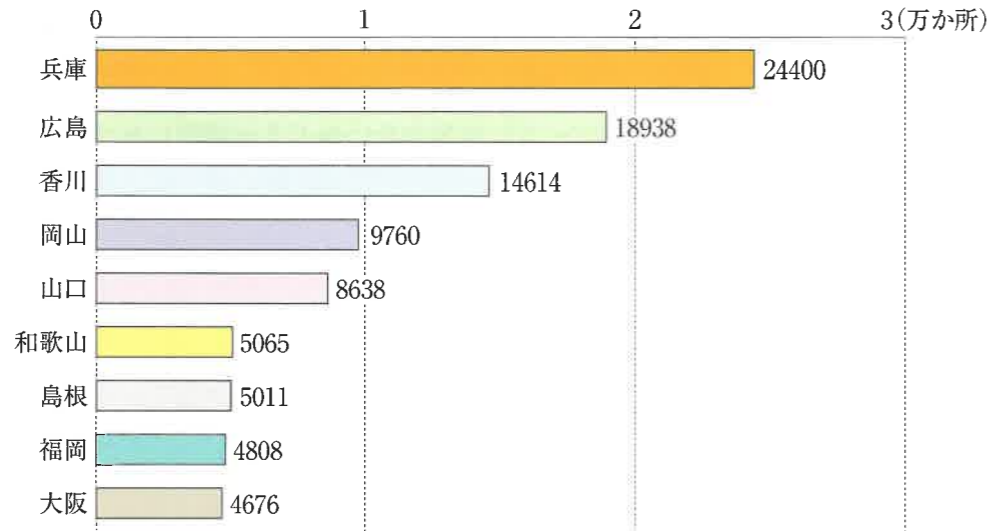
祖父母の家の近くに、水田の農業用水を確保するための【1】がありました。祖母に聞いたら、この辺りは雨の量が少なく、近くに大きな川もなかったため、農業用水を確保するため【1】を人工的に作り、その水を利用してきたのだそうです。

横浜では【1】を見たことがなかったけど、調べてみたら、西日本に多く、兵庫県や、広島県、香川県などにたくさんあることがわかりました。



絵は農林水産省HPより作成

都道府県別の【1】の数

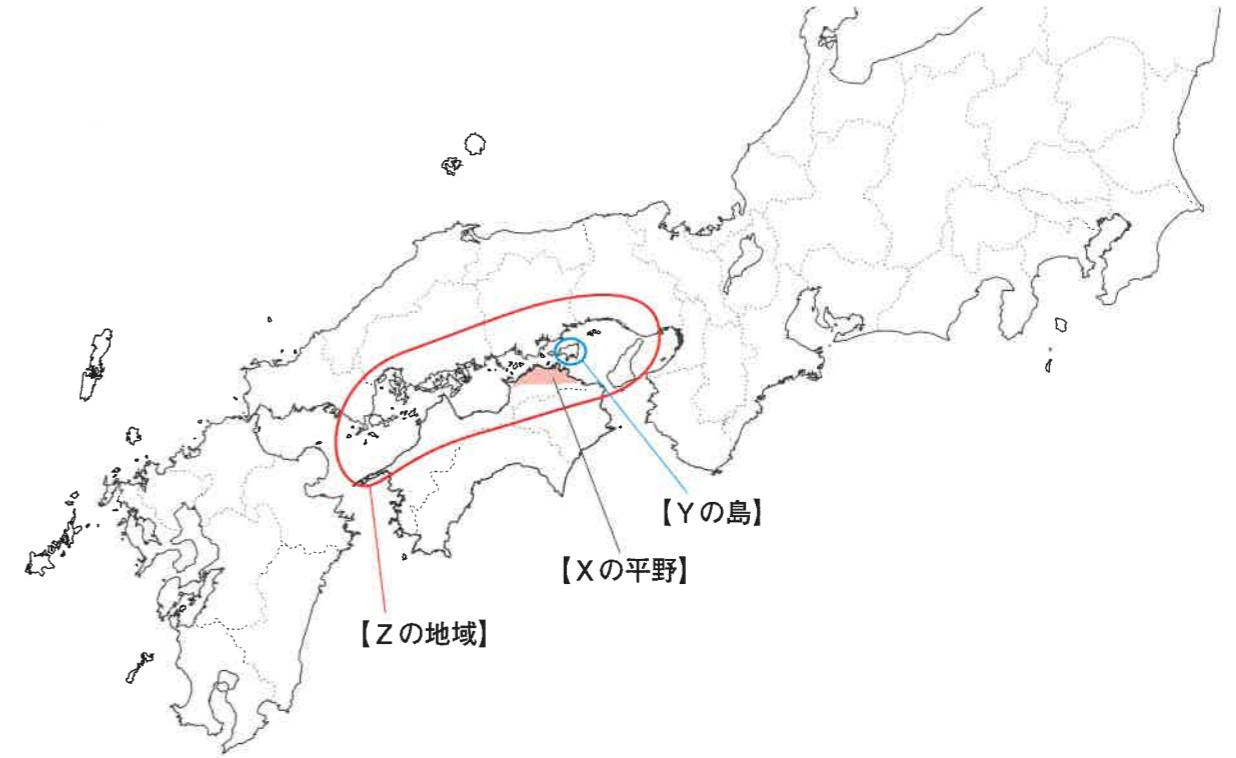


(2020年) (農林水産省資料より作成)

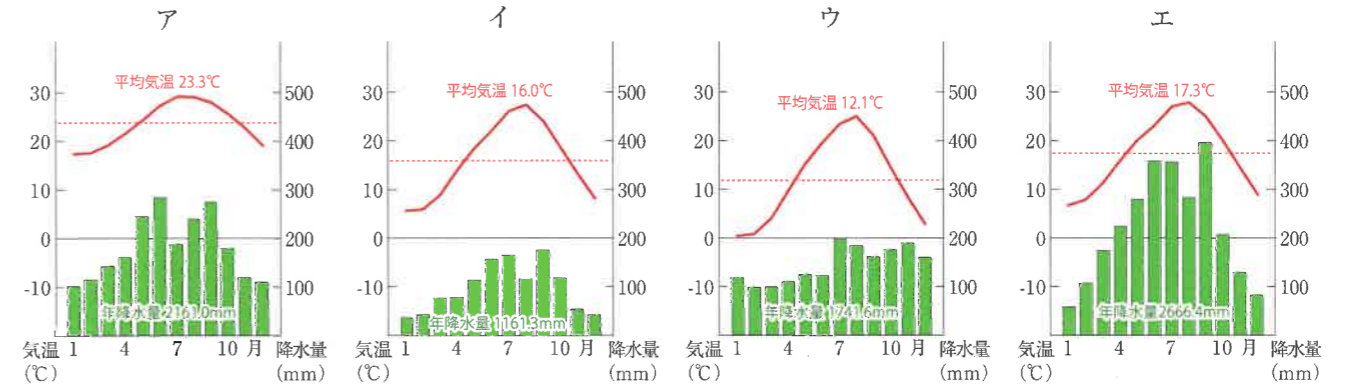
(1) レポート中の【1】に当てはまる言葉を3文字で答えなさい。

(2) 文中下線部について、以下の問いに答えなさい。

問1 【1】が多くある下の地図中【Xの平野】の名前を答えなさい。



問2 上の地図中【Yの島】の雨温図を、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。ほかの雨温図は、秋田県、高知県、沖縄県のものであります。



(3) 瀬戸内海のまわりの地域（上の地図中【Zの地域】）を、瀬戸内地域と呼びます。

問1 瀬戸内地域で特に栽培が盛んな作物として当てはまるものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. てんさい      イ. りんご      ウ. ぶどう      エ. レタス

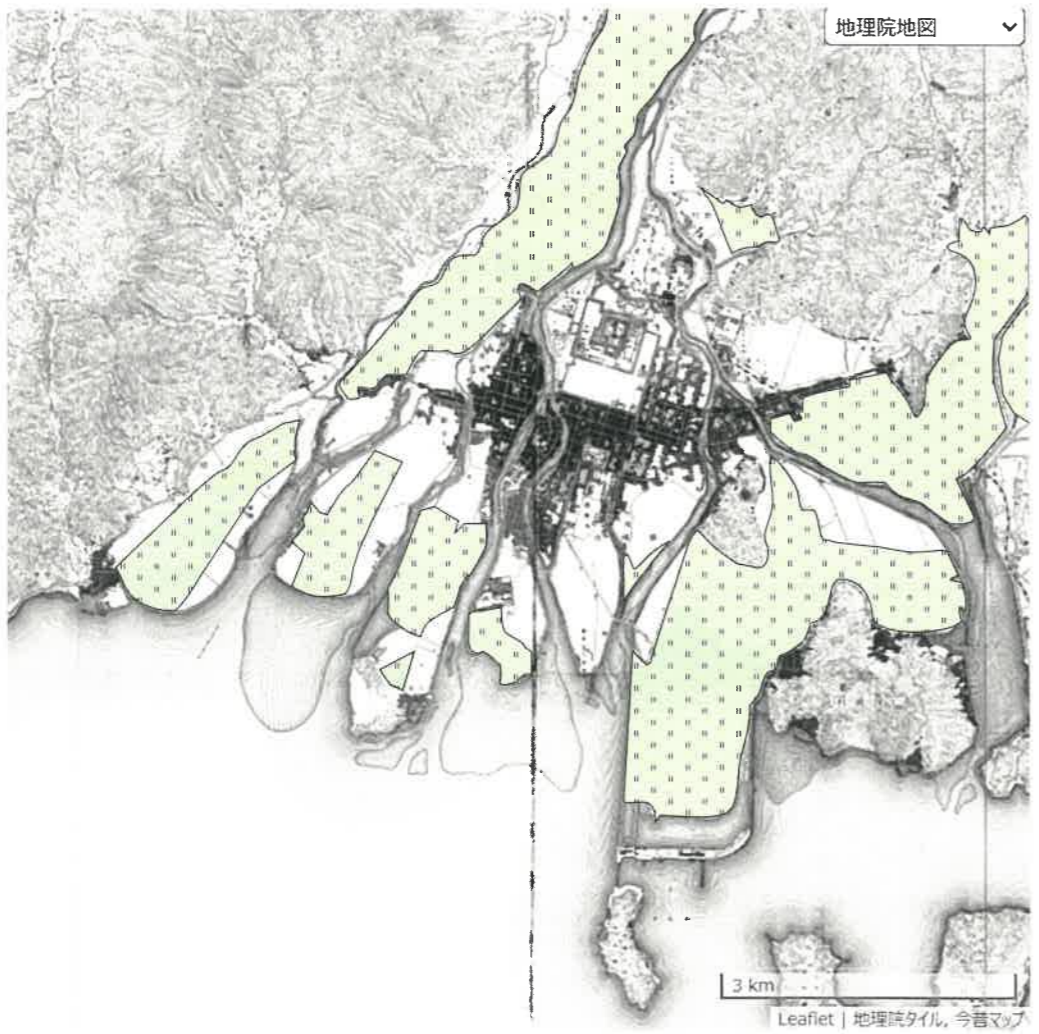
問2 瀬戸内地域の産業（農業・工業）を説明した次の文章X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

X この地域は台風の影響が少なく、以前から現在も水害が起きないので、農業の生産が安定している。  
 Y 工業地帯の一部では戦後石油精製産業が盛んになって、日本を代表する石油化学コンビナートがある。

ア. X=正 Y=正    イ. X=正 Y=誤    ウ. X=誤 Y=正    エ. X=誤 Y=誤

(4) 以下の地図は広島駅周辺の昔の地図（1894 - 99年当時）と今の地図です。広島市の街の人口が増加し、発展したことがわかります。地図から読み取れる発展の特徴を2点説明しなさい。

昔の地図（1894 - 99年当時）



今の地図



Leaflet | 地理院タイル  
今昔マップより作成

【2】 中学1年生のかなこさんは、コメに関する日本の歴史上の出来事を、時代順にカード①～⑧に整理してみました。カードの文章を読み、以下の各問いに答えなさい。

カード① a 稲作が日本に伝わり、各地に広がった。しかしこれを機に、b 村々同士の争いがおこるようになった。

↓

カード② 朝廷は人々に土地を与える代わりに、収穫されたコメを「租」と呼ばれる [ あ ] として、納めさせるようになり、コメが生活や経済の基本となった。

↓

カード③ c 関東に源氏がつくった幕府が政権を担ったこの時代、武士は家来や農民に指示して、農業を営み、年貢をとっていた。馬や鉄は、戦だけでなく農業技術にも活用され、コメの収穫は増えた。

↓

カード④ 土地ごとの正確なコメの収穫高を把握するために、d 「太閤検地」と呼ばれる全国的な調査が実施された。 百姓たちは、土地を耕す権利を認められた代わりに、年貢を納める義務を負った。

↓

カード⑤ 幕府は各地を治める藩を、コメの収穫量によって格付けした。大名は農民から集めたコメを江戸や [ い ] に集め、蔵屋敷に保管した。これらの都市では、大名をもしのぐ経済力をもった大商人もあらわれた。一方 e この時代の後半には、大きなききが何度もおき、[ A ]、幕府の権力におとろえがみえた。

↓

カード⑥ 政府は、[ あ ] をコメから現金に変えて、地租として地価の100分の3のお金を納めさせる改革を行い、f 国の収入を安定させた。

↓

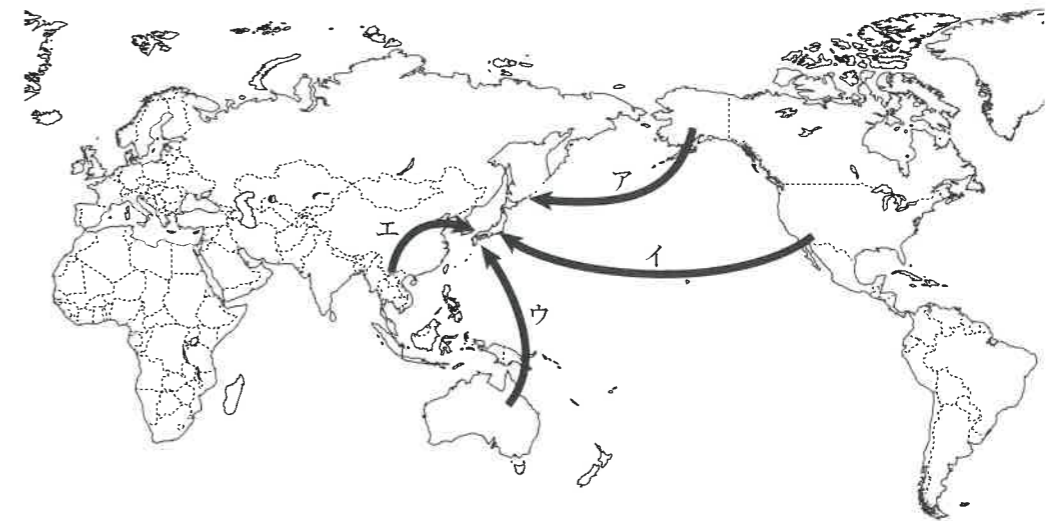
カード⑦ 第一次世界大戦の長期化とシベリア出兵をみこした g コメの買い占めで、コメの価格が急騰し、米騒動とよばれる民衆運動が全国に広がった。

↓

カード⑧ h 日中戦争が長期化する中で、コメを含む主要な食料が配給制となり、神奈川学園のある横浜でも1941年から人々は決められた量しかコメを購入できなくなった。 また同年の真珠湾攻撃により [ う ] との間で戦争が始まると、食料不足はより深刻化した。

- (1) カード②・⑥中の [ あ ] に共通して当てはまる、適切な語を答えなさい。
- (2) カード⑤中の [ い ] に当てはまる地名を答えなさい。
- (3) カード⑧中の [ う ] に当てはまる国名を答えなさい。

(4) 下線部 a について、稲作が日本に伝わってきたルートを示す矢印としてもっとも適切なものを、地図中のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



(5) 下線部 b について、稲作が各地に広がると、なぜ村々同士の争いがおこるようになるのですか。その背景を説明しなさい。

(6) 下線部 c について、以下の各問いに答えなさい。

問1 下線部の時代の出来事を説明したものとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. かな文字などの、日本の風土にあった文化である国風文化が生まれた。
- イ. ポルトガルから貿易船がやってきて、ヨーロッパの進んだ文化や品物がもたらされた。
- ウ. 都の平城京では書院造という建築様式が広まり、石や砂を使って水面を表す庭がつけられた。
- エ. 幕府を倒す命令を全国に出した朝廷の軍を、執権職の一族を中心とした幕府軍が破った。

問2 下線部の時代に関する図版を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



(7) 下線部 **d** について、次の資料は、この調査を命じた人物が行った、別の「ある政策」の内容の一部を抜き出したものです。この政策は何といわれるか、答えなさい。

一. 取り上げた武器は、むだにはしない。京都に新しく大仏をつくるためのくぎなどに役立つ。  
 一. 百姓は、農具だけを持って耕作に精を出せば、子孫の代まですえながく幸せである。

(8) 下線部 **e** について、以下の各問いに答えなさい。

問1 この時代の後半におきたことの説明として、誤っているものを、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 厳しい年貢の取り立てとキリスト教の取り締まりに対し、九州で島原・天草一揆がおきた。
- イ. 歌川広重のえがいた『東海道五十三次』が大量に刷られた。
- ウ. 仏教や儒教が伝わる前の日本人の考え方を明らかにする「国学」が広がった。
- エ. アメリカからペリーが来航し、日本に開国を求めた。

問2 下線部中の [ A ] に当てはまる短文として適切なものを、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. コメ不足になり、コメの価格が大きく下がったので、都市では百姓一揆が多発し
- イ. コメ不足になり、コメの価格が大きく上がったので、都市では打ちこわしが多発し
- ウ. コメが余り、コメの価格が大きく下がったので、農村では百姓一揆が多発し
- エ. コメが余り、コメの価格が大きく上がったので、農村では打ちこわしが多発し

(9) 下線部 **f** について、国の収入を安定させた政府によって行われた政策に関連する用語、およびその政策にまつわる一言として、ふさわしい組み合わせを、下のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

<p>①ある女性労働者の一言          「製糸場の門の前に来たときは、夢かと思うほどおどろきました。生まれてかられんがづくりの建物など、錦絵で見ただけで、それを目の前に見るのですから、無理もないことです。」</p>	<p>②ある政治家の一言          「明治の世をむかえ、平等の世の中になったのだから、上下の区別をなくして同じ国民として、3年間は力をつくして国を守らなければならないのだ。」</p>
---	---

- ア. 鉄道開通—①      イ. 廃藩置県—①      ウ. 普通選挙—②      エ. 徴兵令—②

(10) 下線部 **g** について、この時代、こうした運動を通して人々は各地で自分たちの願いを政治に活かそうとし、「民主主義」の意識が高まってきました。この時代の運動について述べたア～エの説明のうち、誤っているものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 平塚らいてうたちは、女性や母親の自由と権利の拡大を目指す運動をおこなった。
- イ. 板垣退助たちは、国会をひらくことを求める自由民権運動をはじめた。
- ウ. 身分制廃止後も差別に苦しんできた人々は、全国水平社をつくり運動をおこした。
- エ. 運動の一つの結果として、25歳以上のすべての男子が選挙権をもつようになった。

(11) 下線部 **h** について、以下の各問いに答えなさい。

問1 日本と中国との間で戦争が起きるまでに日本がおこなった次の出来事ア～ウを、年代順に正しく並び替えなさい。

- ア. 満州事変で満州を占領し、独立させた。
- イ. ロシアに戦争で勝利した。
- ウ. 朝鮮を併合した。

問2 かなこさんは、日中戦争前後の20年間の日本のコメの生産量や消費量を、次のように表にまとめてみました。この表について、下の①②の各問いに答えなさい。

	日本本国の 生産量	備蓄米	日本本国以外からの調達			日本本国の 消費量	人口 (1,000人)
			朝鮮から	台湾から	その他		
1926年	59,704	5,500	5,213	2,187	2,142	68,222	60,347
1931年	66,876	5,719	7,992	2,699	831	72,978	64,993
1936年	57,457	9,936	8,971	4,824	410	73,319	70,024
1941年	60,874	4,375	3,306	1,970	9,827	71,727	73,666
1946年	39,149	データなし	0	0	110	データなし	74,024

(コメの単位はすべて1,000石)

① 上の表から読み取れることについて述べた、次の短文X、Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

X 日本本国のコメの消費量は、20年間増加し続けた。  
 Y 日本本国で消費するコメの量を確保するため、日本本国以外からのコメに頼る状況があった。

- ア. X = 正 Y = 正      イ. X = 正 Y = 誤      ウ. X = 誤 Y = 正      エ. X = 誤 Y = 誤

② かなこさんは、上の表に関係する内容として、教科書に「終戦直後、人々の多くは食べ物や日々の生活に不自由する生活を強いられた」という一文を見つけました。なぜ終戦直後、人々は食べ物に不自由したのですか。原因と考えられる上の表から読み取れる事実と、そのようになった理由を、説明しなさい。

- 【3】 中学1年生のけいこさんは、総合の時間に行った「新聞の見出しを比べる」という取り組みで、沖縄県の本土復帰50年について扱いました。

<私が取り上げる出来事>

2022年5月15日に行われた沖縄県の本土復帰50年の記念式典について

<見出しを比べる>

新聞A 50年 平和の島達成されず

新聞B 沖縄復帰50年 首相「強い経済実現」

新聞C 「平和の島」達成されず

新聞D 沖縄の平和 目標遠く

<この出来事を扱った理由>

2022年は沖縄県が日本の本土に復帰して50年の節目の年にあたるようです。5月15日には、沖縄県の復帰50年記念式典が開催されました。そこで、そのことについて学校の図書室にある新聞4社の見出しを並べてみました。テレビなどで見る限りでは、復帰から50年経った式典はお祝いの行事だと思っていました。ところが、実際に4つの新聞の見出しを見たり、記事を読んだりすると、復帰から50年経ったのにまだ解決していないことがあり、そのことが強調されていました。

<追加で調べたことなど>

見出しにいくつか登場した「平和の島」達成されず、ということが気になったので、あらためて沖縄の歴史を調べてみました。

a 1941年から1945年まで続いたアジア太平洋戦争の末期に、沖縄戦が起きました。

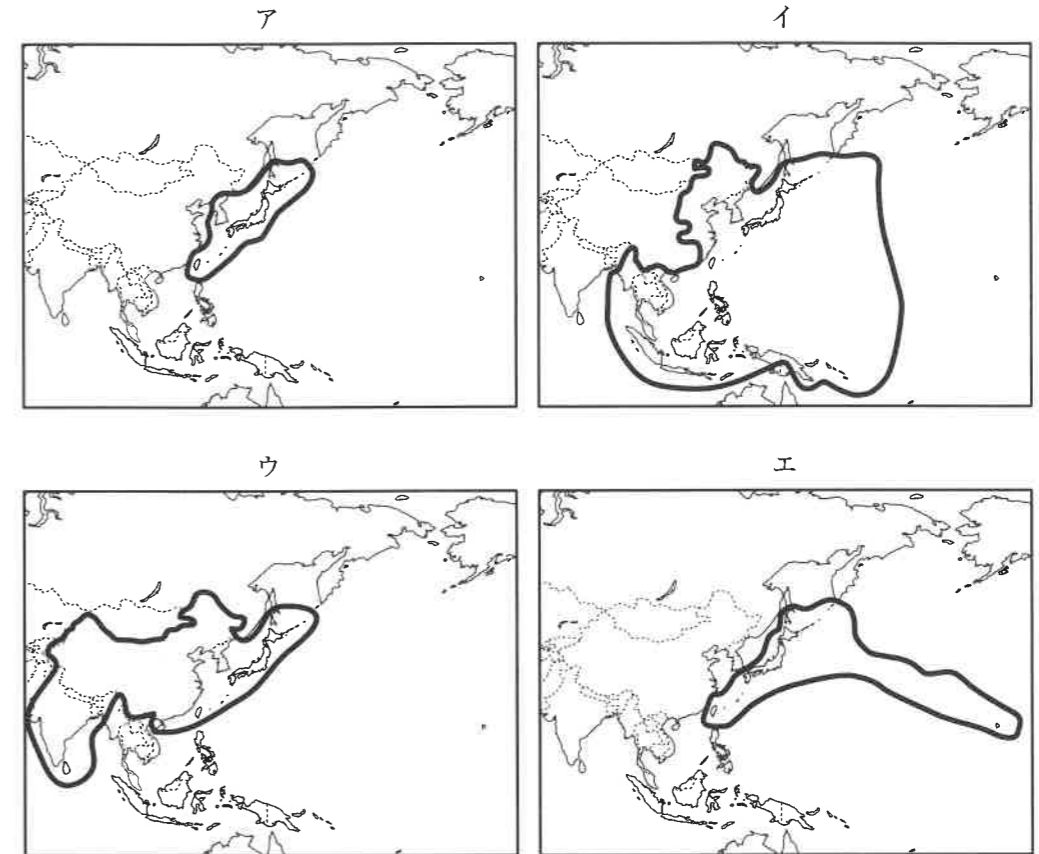
b 沖縄は、1945年に大規模な地上戦が起きた場所です。4月1日に沖縄本島に上陸したアメリカ軍と日本軍は激しい戦いを続けながら、徐々にアメリカ軍が占領する範囲を広げていきました。その後、6月23日に大規模な戦闘は終わったことから、6月23日は現在も「沖縄慰霊の日」となっています。

c 8月15日に終戦を迎えてから1951年に結ばれたサンフランシスコ平和条約が発効するまで日本は占領されていました。しかしその後も、沖縄はアメリカ合衆国政府によって統治され続けました。沖縄と本土の間を往復するにはパスポートが必要だったそうです。

そんな沖縄がアメリカ政府の統治から日本の都道府県へと復帰したのがd 1972年のことです。これによって米軍基地も少なくなったり小さくなったりして、事件や事故もなくなると期待されていましたが、実際にはそうではなかったようです。復帰から50年経った今も、e 日本に置かれている米軍基地の約 ( X ) %が沖縄に集中しています。

また、f 77年前の沖縄戦が今も沖縄の人々に影響を与えており、その点でも平和の島とは言えない状況が続いていると考えられます。

- (1) 文中下線部 a について、この戦争において日本軍が進出した最大範囲を示した地図として正しいものを、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。



- (2) 文中下線部 b について、沖縄戦について述べた次のア～エより、まちがっているものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 女学生も戦場に動員され、看護などの任務についた。
- イ. 地上戦によって人々が普段生活する場が戦場となり、子どもや高齢者も戦争の犠牲になった。
- ウ. 沖縄には、自然に出来た洞窟が多数あり、そこが軍隊の潜む場所や、人々の避難場所にもなった。
- エ. 沖縄での激しい地上戦の様子は全国に伝えられ、戦争の中止を求める声が全国で高まって集会などが開かれた。

- (3) 文中下線部 c に関する以下の各問いに答えなさい。

- 問1 1945年8月15日に日本が受諾した、日本に対して無条件降伏などを求めた、連合国が出した降伏文書は何か答えなさい。

問2 この時期に制定された日本国憲法は、9条で平和主義を定めています。その条文の以下の空欄（ Y ）（ Z ）に当てはまる適語の組み合わせとして正しいものを、下のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

1. 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、（ Y ）による威嚇又は（ Y ）の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。  
 2. 陸海空軍その他の（ Z ）は、これを保持しない。＜以下略＞

- ア. Y 戦力 Z 武力                      イ. Y 武力 Z 戦力  
 ウ. Y 戦力 Z 交戦権                      エ. Y 武力 Z 交戦権

(4) 文中下線部 d について、この頃まで日本は高度経済成長の時代でした。次の A と B は当時の日本の社会について説明したものです。文章の内容の正誤の組み合わせとして正しいものを、下のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

- A 日本が経済発展したことにより、いわゆる3Cと呼ばれる自家用車・携帯電話・カラーテレビが広まっていった。  
 B 「核を持たず、作らず、持ち込ませず」という非核三原則が国会で決議された。

- ア. A = 正 B = 正                      イ. A = 正 B = 誤                      ウ. A = 誤 B = 正                      エ. A = 誤 B = 誤

(5) 文中下線部 e について、日本にある米軍基地に関する以下の問いに答えなさい。

問1 日本の米軍基地について説明した以下の文章として間違っているものを、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 沖縄に基地を集中させた結果、東京都や神奈川県などの首都圏に米軍基地は置かれていない。  
 イ. 米軍の航空機が墜落する事故がこれまでに度々起きている。  
 ウ. 2022年に行われた沖縄県知事選では、新しい基地の建設に反対を唱える候補が当選した。  
 エ. 日本に米軍基地を置く取り決めを行った条約は日米安全保障条約である。

問2 問題文中（ X ）に当てはまる数字を次のア～オより1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 15                      イ. 30                      ウ. 50                      エ. 70                      オ. 95

問3 以下の地図は、沖縄県那覇市を中心に等間隔で距離を結んだ円を重ねたものです。



首相官邸ホームページより

この地図からわかることとして述べられているA～Cの文章の正誤の組み合わせについて、最も適切なものを、下のア～カより1つ選び、記号で答えなさい。

- A 那覇を中心に見ると、東京よりもソウルや平壤（ピョンヤン）の方が距離が近い。  
 B 那覇を中心に見ると、札幌は北京（ベキン）やマニラよりも距離が近い。  
 C 鹿児島・上海（シャンハイ）のどちらに移動する場合も、青森からより那覇からの方が距離が近い。

- ア. A = 正 B = 正 C = 正                      イ. A = 正 B = 正 C = 誤                      ウ. A = 正 B = 誤 C = 正  
 エ. A = 誤 B = 正 C = 正                      オ. A = 誤 B = 正 C = 誤                      カ. A = 正 B = 誤 C = 誤

(6) 文中下線部 f について、次の図と会話文を読み、問いに答えなさい。

先生：けいこさんは、沖縄の本土復帰 50 年のことを調べる中で、沖縄戦についても関心が出てきたようですね。

けいこ：はい。今回新聞記事を探している中で、実はウクライナで起きている戦争の記事をたくさん見ました。

そんな中で沖縄本土復帰 50 年の記事を見つけたので、ウクライナの戦争と 77 年前の沖縄戦が繋がっているかもしれないと思いました。

先生：なるほど。では、少しその 2 つの戦争について考えてみましょう。ちょっとこれを見てください。

けいこ：ポスターですね。「不発弾、さわっちゃダメ」と書いています。

先生：これは沖縄県で不発弾への注意を促すために用いられているポスターです。けいこさんは、沖縄の不発弾の問題についてご存じですか。

けいこ：不発弾というのは、沖縄戦のときに使われた爆弾のことですか？

先生：そうです。沖縄戦でアメリカ軍や日本軍が使用した爆弾や砲弾が爆発せずに地面や地中に残ったものです。衝撃が加えられると現在でも爆発することがあります。

けいこ：77 年前の爆弾や砲弾が今も爆発する可能性があるのは怖いですね。ところで、ポスターの右下の写真を見ると、不発弾といっても、まるで石や土のかたまりみたいですね。

先生：長年地中に埋まっていると、このポスターの写真のように土や泥が付着して石ころと見分けがつかなくなっている不発弾もあるようです。このような不発弾は全国で見つかります。2020 年に処理された不発弾は全国合計で 22 トン、そのうち、沖縄だけで 13 トンありました。そして沖縄には、まだ 1900 トン以上の不発弾が地中に残っているとされています。そのまま処理していくと、70 年以上かかるといわれています。

けいこ：戦後 77 年経過したのに、さらに 70 年もかかるなんて、想像しただけで重い気持ちになります。もしかしたら、将来ウクライナの人々も不発弾の問題に直面する可能性があるということですね。

先生：戦争が終わったとしても、その影響はずっと続くから、関心を持ち続けることが大切ですね。



先生が紹介してくれたポスター  
(出題の都合で一部を隠しています)  
沖縄県警ホームページより

問 1 会話文中の下線部について、ウクライナでも実際にあった、戦争やその他の理由で国内にいたことができなくなり国外に逃れている人々を何というか、次のア～エより 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 難民 (避難民)      イ. 移民      ウ. 海外居住者      エ. 遭難者

問 2 この会話文でいわれている内容を示した次の三つの文章 A～C の正誤の組み合わせとして正しいものを、下のア～カより 1 つ選び、記号で答えなさい。

- A 沖縄県の不発弾が完全に処理されるためには、沖縄戦当時から考えると 140 年以上の時間がかかることになる。  
B 不発弾とは、爆弾や砲弾が爆発せず地中で石ころに変化したものなので爆発の危険性はない。  
C 2020 年に処理された不発弾を重さで見ると、全国で最も不発弾処理が行われたのは沖縄県である。

- ア. A = 正 B = 正 C = 正      イ. A = 正 B = 正 C = 誤      ウ. A = 正 B = 誤 C = 正  
エ. A = 誤 B = 正 C = 正      オ. A = 誤 B = 正 C = 誤      カ. A = 正 B = 誤 C = 誤

問 3 このポスターは誰に向けて不発弾の危険性を伝えようとしていると考えられるか答えなさい。また、そう考える理由を、ポスターからわかる特徴を挙げながら答えなさい。

問 4 ポスターを作って貼ること以外に、問 3 で解答した人々に、不発弾の危険性を伝えるためにできることは何でしょうか。どこで・どのような取り組みをすれば効果があると思うか、またそれはなぜか答えなさい。

2023 年度

# 神奈川県立中学校入学考査 社 会 解答用紙 (A日程)

受験 番号		名前		得点	
----------	--	----	--	----	--

【1】	(1)		(2)	問1		問2		
	(3)	問1		問2				
	(4)							
【2】	(1)		(2)		(3)			
	(4)							
	(5)							
	(6)	問1		問2		(7)		
	(8)	問1		問2		(9)	(10)	
	(11)	問1		→	→	問2	①	
	問2	②						
【3】	(1)		(2)		(3)	問1		問2
	(4)		(5)	問1		問2		問3
		問1		問2				
	(6)	問3						
		問4						